

経済学部 経済学科【学位授与の方針】

経済学部経済学科は、定められた課程を修め、以下の学習成果をあげた者に対して学士（経済学）を授与する。

<教育研究上の目的(理念・目的)>

経済現象を理論的・実証的・歴史的見地から解明し、経済問題の解決に広く貢献することを理念とする。基本的な経済学の知識を修得させること、現代情報化社会に適応できる能力を養わせること、および国際感覚に優れ、幅広い教養と総合的な判断力を培わせることを通じて、国際環境の変化と国内経済の変動に対処すべく、国際性と専門性を兼ね備えた、理論と実践に強い優れた人材の養成を教育目的とする。

<学習成果(教育目標)>

1. 経済学の基本的な考え方や理論を理解することができる。
2. 経済現象や経済の歴史、制度を分析的に考察することができる。
3. 経済分析に必要な情報や経済データを適切に選択・収集・処理することができる。
4. 現実の経済における課題を分析し、その結果を適切に記述・表現することができる。
5. 国際感覚と教養を身につけ、広い視野で物事をとらえることができる。
6. 他者と協調し、適切なリーダーシップを発揮して様々な問題の解決への道筋をつけることができる。